

2026年度

【 新潟市テニス協会 組織図 】

名称	新潟市テニス協会					
主体	会 員 ( A登録者 )					
決定機関	総 会					
役員	会長	副会長	理事長	理事(委員長)	理事	監事
審議機関	検 討 委 員 会					
	理 事 会					
事務局	事 務 局 長 ・ 事 務 局 員					
執行部	普及推進本部 ( 検討委員 + 普及委員会 )					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トーナメントとの差別化 = 試合内容、ゲーム数</li> <li>・ クロスオーバー = クラス分けしない</li> <li>・ リピーターの掘り起こし</li> </ul>		「テニスの日」開催(9/23 新潟市庭球場/メイン) 「テニスに日」地域開催(地域活動)		クリニックの開催 リピーターの掘り起こし テニス教室(開発公社)受け皿	
	協力団体委員	西蒲区テニス協会(巻・西川)・南区テニス協会(白根)・秋葉区テニス協会(小須戸・新津)・加盟団体				
	教室(講師派遣)	(公財)開発公社開催テニス教室講師派遣(新潟市庭球場・亀田体育館・白根カルチャーセンター・コスポ)				
	普及イベント	地域開催(共催) / 9/23テニスの日(テニス祭) = 各地域(地区)で同時開催				
委員会	トーナメント委員会		ジュニア委員会		シニアベテラン委員会	
	普及(80%)	強化(20%)	普及(80%)	強化(20%)	普及(80%)	強化(20%)
	参加者の増加	「プレミアム8」創設(案)	強化選手の受け皿	スクールとの連携・共存	テニス教室	米山杯参加者の養成
	平日大会の実施	マスターズの上のクラス	広域地区での開催		交流大会	ねんりんピック選手養成
NCTポイントの充実	を作る→8ペア(8人)	参加者クリニック				
試合敗者による教室	シングルの充実	中学生教室				

## 2026年度

### 〈 協会活動指針 〉

少子化問題はもとより、ここに来て「中学校部活休止～スポーツクラブへの移行」などジュニア世代のテニス人口が大幅に減少していくことが懸念されます。また、それはジュニア世代だけの問題ではなく、近い将来、テニス界(新潟市テニス協会)において大きな影響を及ぼすこととなります。そのことで、協会の活動方針は「普及推進活動」に重きを置いた体制作り、テニス人口減少の歯止めはもとより増進に向けた活動が求められます。2026年度は、「普及委員会」を活動範囲を拡大し、各委員会活動に普及委員会とコミットし普及・推進・サポートする活動していきます。「普及推進本部」を新設し、協会全体の問題と捉え役員の連携を深めて参ります。活動内容は、①各委員会とコミットする②協会の総体的な活動をする③地域(地区)との連携強化などグローバルに対応していきます。トーナメント・ジュニア・シニアベテラン委員会は、活動方針として「普及事業」に重き(活動割合80%以上)を置いた事業計画及び実行をお願いします。役員の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

## 2026年度

### 〈 組織・活動内容 〉

- ① 「普及推進本部」の本部長は法龍院会長、副本部長は白井理事長、本部委員長は佐藤泰司普及委員長よりお願いします。  
普及推進本部の委員は、検討委員及び普及委員会(理事)とする。
- ② 各委員長は、普及活動に重点を置いた事業計画の策定をお願いします。
- ③ 活動拠点を新潟市庭球場だけに限らず、各地域においてイベント開催ができるようにします。  
そのためには、各地域で活動している協会加盟団体(会員)と連携する。 ※ 随時、要請し連携を図っていく
- ④ ③により連携ができた地域においてイベント(教室)などを積極的に開催していく。(地域の活性化)
- ⑤ テニスの日、メインは9/23新潟市庭球場での開催とし、それ以外で各地域で「テニスの日(祭)」としてイベントを年1回でも開催する。  
その際、各地域においてコート調整が必要なので早めの計画が必要(コート予約・募集などその地域の方で行ってもらう)  
(地域コートと加盟団体) 白根カルチャーセンター(南区テニス協会/阿部)、西川テニスコート・城山室内(西蒲区テニス協会/石塚)  
小須戸・新津テニスコート(秋葉区テニス協会/道見)、コスボ、豊栄、亀田ほか